

平成23年度決算 健全化判断比率		健全化判断比率	平成23年度	早期健全化基準	財政再生基準	実質公債費比率(千円・%)					
		実質赤字比率	-	13.49	20.00	区分					
都道府県名 茨城県 団体名 阿見町		連結実質赤字比率	-	18.49	30.00	元利償還金(公債費充当一般財源等額)(7)	平成21年度	平成22年度	平成23年度	分母比	
		実質公債費比率	9.6	25.0	35.0	満期一括償還地方債に係る年度割相当額(8)	1,207,560	1,228,733	947,555	11.9	
		将来負担比率	-	350.0		公営企業債の元利償還金に対する繰入金(9)	0	0	0	-	
		実質赤字比率(千円・%)				元利償還金					
		会計名	平成23年度	分母比	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等(10)						
一般会計等	一般会計		1,011,200	11.05	債務負担行為に基づく支出額(公債費に準ずるもの)(11)						
					一時借入金の利子(12)						
					標準財政規模(13)						
					算入公債費等の額(14)						
					(7)～(12)の合計－(14)(15)						
					分母(13)－(14)(16)						
					実質公債費比率(単年度)(15)／(16)×100						
					実質公債費比率(3か年平均)						
					内訳						
							11	PFI事業に係るもの	0	0	0
						11	国営土地改良事業の負担金に係るもの	0	0	0	-
						11	社会福祉法人に係るもの	0	0	0	-
						11	利子補給に係るもの	0	0	0	-
						合計(1)					
						標準財政規模(2)					
						実質赤字比率-(1)／(2)×100					
						連結実質赤字比率(千円・%)					
						資金不足比率				将来負担比率(千円・%)	
		会計名	平成23年度	分母比	平成23年度	区分					
公営企業会計	水道事業会計		884,226	9.66	28	一般会計等に係る地方債の現在高(17)		平成23年度	分母比		
	公共下水道事業特別会計		45,117	0.49		債務負担行為に基づく支出予定額(18)	10,710,572	134.5			
	農業集落排水事業特別会計		10,847	0.12		公営企業債等繰入金見込額(19)	206,738	2.6			
	土地区画整理事業特別会計		22,729	0.25		組合等負担等見込額(20)	8,491,876	106.7			
						退職手当負担見込額(21)	377,804	4.7			
						設立法人等の負債額等負担見込額(22)	2,044,327	25.7			
						連結実質赤字額(23)	1,862	0.0			
						組合等連結実質赤字額負担見込額(24)	0	-			
						29	充分可能基金(25)	5,453,944	68.5		
						29	充分可能特定歳入(26)	3,579,901	45.0		
				29	基準財政需要額算入見込額(27)	13,098,128	164.5				
						将来負担額(28)					
						充分可能財源等(29)					
						標準財政規模(30)					
						算入公債費等の額(31)					
						(28)－(29)(32)					
						分母(30)－(31)(33)					
						将来負担比率(32)／(33)×100					
						内訳					
公営事業会計	国民健康保険特別会計		594,851	6.50	18	PFI事業に係るもの		0	-		
	介護保険特別会計		198	0.00		18	国営土地改良事業の負担金に係るもの		0	-	
	後期高齢者医療特別会計		1,748	0.02		18	依頼土地の買い戻しに係るもの		206,738	2.6	
					19	公共下水道事業特別会計		6,425,876	80.7		
						土地区画整理事業特別会計		792,158	10.0		
						農業集落排水事業特別会計		1,273,842	16.0		
						水道事業会計		0	-		
					22	地方道路公社に係る将来負担額		0	-		
						土地開発公社公社に係る将来負担額		0	-		
						その他第三セクター等に係る将来負担額		1,862	0.0		
					実質赤字額・資金剰余額合計(3)						
					実質赤字額・資金不足額合計(4)						
					合計(3)+(4)(5)						
					標準財政規模(6)						
					連結実質赤字比率-(5)／(6)×100						